

ウィメンズヘルス理学療法学に基づいた個別的アプローチ

# 妊娠中から産後の身体(姿勢)の変化と骨盤周囲のケア



腰背部痛、骨盤帯・下肢痛、尿失禁などで悩む  
妊産婦一人ひとりの症状に合わせたケアがわかる!

妊産婦の身体的な悩みに役立つケアを展開するために、ウィメンズヘルス理学療法学に基づく個別的アプローチについて知識を深めます。また、姿勢や動作様式の変化や姿勢制御機構の変化についても正しく理解でき、事例を通して妊産婦一人ひとりに合った身体的ケア(骨盤周囲のケア)を学べます。

**須永康代氏** 埼玉県立大学 保健医療福祉学部  
理学療法学科 准教授

2004年に埼玉県立大学保健医療福祉学部理学療法学科卒業後、臨床経験を積み、2008年に広島大学大学院保健学研究科修士課程、2018年に博士課程を修了。2006年より埼玉県立大学保健医療福祉学部理学療法学科に着任し、2020年より現職。現在は、妊娠中から出産後の女性に対する理学療法について、姿勢制御のメカニズム、動作や歩行様式に関する研究などに力を入れている。

**仙台** 23年11月18日(土) ショーケー本館ビル [25]

**東京** 23年12月3日(日) 日総研 研修室(廣瀬お茶の水ビル) [26]

[講義時間] いずれも10:00~16:00

受講料 税込  
一般 19,000円 会員 16,000円  
※会員は日総研雑誌(定期刊行物・会員制)の年ぎめ購読者です。  
※昼食代は含まれません。昼食は各自でお持ちください。  
※ご参加いただくには事前のお申し込みが必要です。※最少催行人数9人。

## プログラム

### 1. ウィメンズヘルス理学療法学に基づく 個別的アプローチ

- 1) 妊娠中から産後における身体機能の変化とトラブル
- 2) 腰背部・骨盤帯痛へのアプローチ
- 3) 【体験学習】骨盤底筋群の機能と運動の実際

### 2. 姿勢や動作様式の変化とバランス機能の変化 —妊娠中における画期的な転倒予防プログラム—

- 1) 妊娠中の動作とバランス機能の変化
- 2) 【体験学習】バランス向上のための転倒予防プログラム

### 3. 事例から学ぶ

#### 妊産婦の日常生活動作を踏まえた 身体的ケア(骨盤周囲のケア)

- 1) 妊娠中・産後における「腰背部痛」の発症に対するケア
- 2) 妊娠中・産後における「骨盤帯・下肢痛」の発症に対するケア
- 3) 産後における「尿失禁(頻尿)」の発症に対するケア
- 4) 骨盤周囲のケアを主体とした集団指導教室の進め方

### 4. まとめ~講師からのメッセージ

アドバンス助産師2024年・2025年・2026年更新申請要件「選択研修」(5時間)に該当します。本セミナーを受講された方には受講修了証明書を発行いたします。(更新申請要件の詳細は日本助産評価機構のホームページ参照)

このセミナーの詳細はインターネットで検索!

日総研 14010

検索

## 関連雑誌

Web教材+季刊誌(定期刊行物・会員制)

妊娠中・分娩時・出産後のケアと支援

# 臨床助産ケア

B5変型判 88頁 入会金 3,000円 年間購読料 16,940円(共に税込)

今後の特集

- これからの産後ケア [8月号(夏)]  
産後ケアにつなげる受援力/一人ひとりに合わせた産後ケア  
お母さんのこころと身体の回復を支援/耐える育児から楽しむ育児へ  
退院後も不安にならない産後ケア/リフレクソロジーを産後ケアに活用  
多胎児出産の産後支援/産後ケア宿泊型施設の中核的役割
- 助産師のための周産期メンタルヘルスケア [11月号(秋)]

あなたのキャリアを  
アップさせる看護の  
最新情報を

Twitter #日総研



## 日総研 接遇大賞

優れたサービス  
取り組みを表彰

応募は9月30日まで。発表は11月。

取り組み事例の紹介記事はこちら

接遇大賞

検索

お問合せ  
ご注文

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索